

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012. 6.18

No.2041
No.41



出席率	会員46名中34名
先々週の出席率	86.36%
ヴィジター	巻RCより 杉山太三郎君 三條東RCより 栗山正男君
先週の メイクアップ	6/14 加茂RCへ 平松修之君 松崎孝史君 野島廣一郎君 6/14 三條RACへ 馬場輝仁君 永桶俊一君 6/17 地区0-列-財団引継ぎ・学友会総会（新潟）へ 安達 裕君



会長挨拶
三條南ロータリークラブ 会長
鈴木 圀彦

皆さん、こんにちは。ご挨拶を申し上げます。

本日のお客様、次年度第4 分区ガバナー補佐、巻RCの杉山太三郎様、三條東RCより栗山正男様、ようこそいらっしゃいました。杉山様からは後程、第1 回クラブ訪問としてお話いただきます。よろしくお願い致します。

「重要無形文化財・小千谷縮と越後上布」第3 回目のお話です。

1955 年、国の重要無形文化財の第1 号に指定され、2009 年9 月にはユネスコの人類の無形文化遺産に登録されました。故郷越後の1000 年以上に亘る歴史であり、文化であり、生活であります。

全て地道な手作業の上、湿度や気候条件によって糸が切れやすいため、技術だけでなく、長年の勘が必要となり、上布や縮作りが盛んだった江戸時代には主に女性が副業として農家の生計を支えました。雪国が育んだ匠の技は風土に溶け込んで代々受け継がれてきました。

丹精込めて作り上げられた上布や縮は、手入れさえ行き届いていれば、優に100 年以上は持ちます。

『小千谷縮・越後上布』

糸づくりから製品の完成までに60 以上の精緻な工程があり、今日はその半分の作業をご説明致します。

○糸作り

- ① 苧麻^{ちよま}焼き ② 苧麻^{ちよま}刈り ③ 苧^{ちよ}引き ④ 苧^{ちよ}積み ⑤ 撚りかけ
- ⑥ 総^{かほと}取り ⑦ 糸さらし ⑧ 糸繰り ⑨ 糊つけ ⑩ 糸の節取り

○染色・絣作り

- ⑪ 製図 ⑫ 経緯^{たてよこじょうぎと}定規取り ⑬ 墨つけ ⑭ くびり ⑮ 染め
- ⑯ くびりほどき 絣^{かほと}起こし ⑰ 絣^{かほと}合わせ

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 **カルヤン・バネルジー** [インド]

第2560地区ガバナー **石本隆太郎** [新潟]
第4分区AG **山田文雄** [見附]

会 長 **鈴木 圀彦**
幹 事 **熊倉 高志**
S A A **吉井 正孝**

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

○機^{はた}巻き・製織・機織

⑱伸べ ⑲ちぎり巻き ⑳箄^{おさ}通し ㉑綾^{あや}かけ ㉒緯^{よこ}糸の緋分け ㉓緋管巻き ㉔製織（機織）

○仕上げ

㉕糊^は落とし ㉖足^{あし}踏み ㉗水^{みづ}洗い ㉘雪^{ゆき}さらし ㉙霧^{きり}吹き ㉚手^てのし ㉛本^{もと}巻き
㉜検査・割引（印） ㉝出荷

以上、主な工程作業です。

古くから越後国は麻布の産地で、馬場上遺跡（現在の十日町）では発掘調査で1500年以上前の縄文時代中期の頃の越後の麻布が発見されています。天平時代のカプセルである奈良の正倉院に墨書きされた麻布が遺されています…「越後国 久正郡 夷守 戸主肥砦人麻呂ノ麻布一段 天平勝宝」

また、正倉院に所蔵される麻製の屏風の袋には、越後国の庸布であると記された墨書きがあり、麻布が越後の特産であったことが解ります。

『我妻鏡』によれば、建久3（1192）年、源頼朝が征夷大将軍の宣下のために下京した勅使に越布干端を贈呈したと記されています。また、上杉家歴代当主が越後布を献納品として用いてきたことはよく知られています。

室町時代には、武士の袴や武家女性の夏季の衣料に越後産麻布の人氣が高まり、江戸時代に入り、中期には全国にその名が知られました。当時、越後の麻布は改良に改良を重ね、元禄期（1688—1703）には幕府が縮を武士の式服と定めたこともあり、需要が激増し縮問屋が成立、小千谷、十日町、堀之内には「縮市」が開かれて、江戸や京阪の大商人が越後を訪れ、商取引が活発になりました。

天明期（1781—88）は、年間生産高が20万反となりピークを迎えました。その後、文化文政期（1804—29）は15万反、幕末には10万反と半減、明治に入ると社会変化により1/10の2万反と減少する一方、織物の生産形態は工業化に適した「絹織物」への転換期を迎えました。

これで、シリーズでご紹介しました「小千谷縮・越後上布」を終わります。

私年度、本会場での例会は今日が最後となりました。会員の皆様方、各委員長の方々、吉井SAA、熊倉幹事、ありがとうございました。さらに事務局の長橋さん、今年度は市内4RCの幹事クラブとして連絡事項等書類も倍増したと思います。

お蔭様で今日を迎えることが出来ました。皆様方のご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

ようこそ 三条南ロータリークラブへ



第1回クラブ訪問

2012—2013年度第4分区ガバナー補佐
杉山 太三郎様（巻RC）



平成元年、巻RCのチャータメンバーとしてロータリアンの仲間入りをさせていただきました。10年前にもアシスタントガバナーを経験しております。再度ロータリー情報を習得する機会を与えられたことに深謝し、一年間楽しみながら補佐職に尽力したいと考えております。

鈴木重吉ガバナーの掲げられたテーマは「恕を以て和を為す」、そして日本人3人目の田中作次RI会長は「奉仕を通じて平和を」をRIテーマとされました。ともに深いおもしろさが根底にあるテーマだと思います。このテーマをもとに、各クラブの特性を生かしなら、地域とともに活動していただければと思います。

力不足ではありますが、互いに利用し合い助け合う（相互扶助）、親睦を育み友情が結ばれる、会員のためになる分区内共通事業を企画、実行したいと考えております。

今日は、顔見せにお邪魔させていただきました。1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事報告



熊倉 高志 幹事

◆年間出席率 90%以上 維持 ご協力へ再度のお願い◆

当クラブは、創立以来、毎年90%以上の出席率を続けております。この誇るべき伝統を今年度も堅持するべく皆様のご協力を再度お願い申し上げます。

6/21日（木）加茂RC 26日（火）三条北RC 27日（水）三条RC
28日（木）三条東RC、燕RC 29日（金）吉田RC

が例会変更のため記帳ができます。欠席補填にお役立て下さい。



五十嵐川クリーン作戦 参加協力をお願い

次年度の社会奉仕委員会活動につきましてもご協力よろしくお願い申し上げます。

さて、「三条市の中心部を流れる五十嵐川河川敷の環境美化に努め、安全、安心な市民の憩える河川として後世に引き継いでゆく」という活動目的のもと『五十嵐川クリーン作戦』が開催されます。

お忙しい中恐縮ですが、是非多くの皆様よりご参加、ご協力いただきたくお願い申し上げ、ご案内致します。

日時	平成24年7月8日(日) 7:00~9:00 ↑雨天の場合 7月14日(土)に変更になります
実施場所	五十嵐川の右岸及び左岸 一新橋から御蔵橋区間の河川敷 及び 土手
集合場所	一新橋北詰駐車場 (五十嵐川を愛する会のノボリ目印あり)
服装・用意する物	汚れても良い服装 スニーカーまたは長靴 軍手をご持参下さい

ニコニコボックス
NIKO-NIKO BOX

~6月18日 17,000円
今年度累計 834,390円~

- 巻RC 杉山君 次年度よろしくお願い致します。
- 鈴木(囀)君 次年度第4分区ガバナー補佐、巻RC 杉山太三郎様と三条東RC 栗山正男様、ようこそいらっしゃいました。この会場での最後の例会となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。
- 熊倉君 信金さんでの最後の例会となりました。来週もよろしくお願い致します。1年間ご協力ありがとうございました。
- 野中君 次年度ニコニコBOX担当です。本年同様よろしくお願い致します。
- 坂井君 杉山次期ガバナー補佐、今日のご指導等よろしくお願い致します。

- 滝口君 今日無事に後期高齢者になり、金婚式も迎えることとなり、良いこと尽くめが続いております。喜んでBOXに入れさせていただきます。
- 佐藤(秀)君 杉山ガバナー補佐、本日はご苦労様です。よろしくご指導お願いします。
- 星野君 先日の次年度クラブ会報委員会の打合せ会では丸山徹夫さん、松崎さん、齋藤さん、馬場真樹さん、大変お世話になりました。7月からもよろしくお願い致します。
- 田中君、銅冶君、野水君、渡邊(光)君 BOXに協力致します。

Club Forum



クラブフォーラム

次年度委員会事業計画

坂井範夫会長エレクト



2012-2013 年度収支予算(案)について

先週の例会におきまして予算(案)のご承認をいただき有難うございました。次年度会費につきまして、予算説明の補足をさせていただきます。現行(今年度)の半期 125,000円を 120,000円とし、ロータリー財団特別寄付(ポール・ハリス・フェロー積立)を 5,000円、米山記念奨学会特別寄付(米山功労者積立)を 5,000円の計 10,000円を別途、会費と一緒に徴収させていただきます。なお、請求書、領収書ともに一本立てとし、7月2日の第一例会にて請求書をお配り致します。よろしくご理解、ご了承お願い申し上げます。

永桶 俊一 次年度SAA（会場監督）



例会が秩序正しく和やかに運営されるよう心がけ、会員や来訪者に好印象をもたらせる例会づくりに努めたいと思います。そのために

- ① 例会前に会場の整理と必要な備品を確認し、会長、幹事、親睦委員長と打ち合わせを行なう
- ② ビジター・来訪者を歓迎し、親睦委員会の協力により所定のテーブルへ案内する
- ③ 定刻までに会員が席に着き、時間通り例会を開始するように配慮する
- ④ 会員相互の親睦を図るため、毎月席順を変更する
- ⑤ 夜の親睦例会において親睦委員会と協力して計画づくりに参加する
- ⑥ エコランチの継続と共に、欠席の事前連絡を徹底し、食事の無駄を省く

に努めたいと考えております。

なお、坂井会長の運営方針として、年6回「ショートスピーチ」の企画がございます。これは、第一例会日に設けてありますので、その月のお祝い（会員誕生・夫人誕生・結婚記念）の方の中から2~3名指名し、会社のこと、家庭のこと、政治・社会、趣味等なんでも良いので5分程度お話いただきます。その指名役をSAAが担当することとなり、重責を感じております。「お祝い月で指名を受けそうだから…」とお休みなさらないで、是非ご協力をお願い致します。

また、エコランチにつきましては、会の運営費用を考慮し、サンミールのカレーで数回実施したいと考えております。

吉井 正孝 次年度社会奉仕・広報委員長



当クラブは創立45周年を迎えます。これまでの活動を振り返り、5年後、創立50周年に向けた「活動指針」を考える重要な1年と致したく、所属委員会の職業奉仕委員会（佐々木委員長）、社会奉仕委員会（銅冶委員長）、新世代奉仕委員会（馬場輝仁委員長）との連携を密に下記活動を進めたいと思います。

- ① 職業（仕事）を通しての社会奉仕の重要性を再確認できる活動
- ② 次代を担う青少年、子供達への支援活動
- ③ これらの諸活動を対外的に広報するための「広聴・広報活動」の推進

なお、先週の坂井会長のお話でも触れられておりますが、

- ① 市内4RC合同社会奉仕事業として、東日本大震災被災地 南三陸町を訪問、現地ロータリークラブとの懇談会及び被災地の視察等、また、「訪れることで被災地を応援・・・」と、付近温泉地で宿泊、懇親会が企画予定されています。（詳細は、三条北クラブが現地のクラブと調整中）
- ② 当クラブ独自の社会奉仕事業の一つとして、今話題となっております中学1年生の天才ピアニスト牛田智生君の演奏会を企画・準備を進めました。注目度が高く、年数回のコンサート予定に100以上のオファーがあり、断られてしまいました。それに代わるものをどうするか、また、AEDの寄贈についてなど委員会で検討している状況です。

馬場 輝仁 次年度新世代奉仕委員長



RYLA研修を通して、次世代を担う若い人々のリーダーシップを育成し、善良な市民としての資質の向上を図るとともに、ロータリアンとの親睦を通じて、ロータリー活動の理解を深めてもらうことを目的とします。なお、ライラ研修は、

- （開催日） 2012年10月6日（土）～8日（月・祝日） 2泊3日
（研修会場） 糸魚川フォッサマグナミュージアム、シーサイドバレースキー場
長者ヶ原遺跡、ヒスイ拾い海岸、雨飾山麓しろ池の森 他
（宿泊場所） 研修生：ホテルホワイトクリフ RC会員：ルートイン糸魚川
の要領で開催されます。

テーマは「おもしろそうだな！」とさまざまな体験、グループ討論等が計画されています。また、新企画として、全参加ロータリアンの意見発表の場として「ロータリアン会議」が設定されました。連帯感を持ってこれからの新世代奉仕委員会、ロータリー活動全体を楽しくしていこうとの目的から企画されたものだそうです。

また、当委員会担当の「新世代のための月間」には、ライラ研修参加者による卓話を予定、そして、地道に活動を続けております三条ローターアクトクラブの例会や活動行事へも出席したいと考えております。

メンバー皆様へのお願いですが、ライラ研修生に事業所の方を2名ご推薦いただけませんかでしょうか。ご協力よろしくお願い致します。



もっと例会出席するようにと委員長を命ぜられたのではないかと感じております。国際奉仕の中の青少年交換委員会（赤塚委員長）、ロータリー財団委員会（渡邊光郎委員長）、米山奨学委員会（鈴木武委員長）の各委員会と連携し、会員の理解と協力をお願いしながら活動してゆきたいと存じます。

事業内容として

- ① 2月の「世界理解月間」に際しての例会行事を計画実施する
- ② 資金援助ではなく、ともに取り組む方法を計画する
- ③ 国際親善を可能な限り実践する。

具体的な内容の一つとして、日本人3人目の田中作次RI会長が催されます 2012～13年度国際大会（2013年6月23～26日 於：ポルトガル・リスボン）に今年度同様参加致したいと考えております。これからじっくりと国際研修旅行（案）を練り、ご案内致します。奮ってご参加下さいませようお願い致します。



職業奉仕は、職業を通じて地域社会に奉仕するというロータリー活動の原点であります。クラブ会員が「四つのテスト」を念頭に自己の職業を全うし、相互の職業を尊重しつつ、各々の職業において倫理基準と品位を高めることで地域社会に貢献できます。

委員会の主な活動内容としまして、「職業奉仕月間」に会員の職場を訪問して、職場例会を開催させていただきます。この職場例会に、田中会員よりご快諾いただき、田中衡機製作所様を訪問させていただくことが決まりました。田中会員、大変有難うございます。ご協力に深く感謝申し上げます。10月29日(月)、多くの皆様のご出席をお願い致します。

ROTARY NEWS



国際ロータリー・ニュース : 2012年5月9日

バンコクでポリオ撲滅と貧困削減を胸に誓う

バンコクにて4日間にわたり開催されたロータリー国際大会が最終日を迎え、出席したロータリアンとゲストたちは、ポリオ撲滅と貧困削減への決意を新たにして、閉会式に臨みました。181の国と地域から、3万5千人以上が出席した今大会では、[世界ポリオ撲滅活動における2つの大きな達成](#)など、さまざまなロータリーの取り組みが紹介されました。

カルヤン・バネルジーRI会長は「ロータリーで大切なのは、何を語るかではなく、何を行うか」とし、次のように語りました。「ご自分でも気付いていないエネルギーが、皆さんの中に秘められています。博愛を広げるためのこのエネルギーを解き放つには、まず自分自身をよく見つめる必要があります」

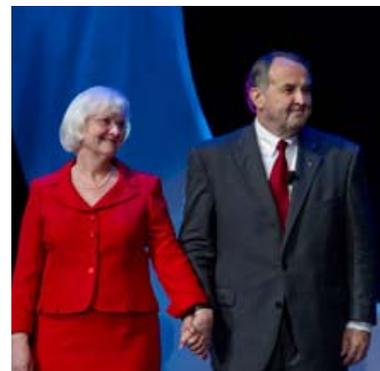
奉仕を通じて平和を

田中作次RI会長エレクトは、7月1日の就任に向けた抱負と、「奉仕を通じて平和を」をテーマとする次年度の計画について語りました。「ロータリーの奉仕を通じて、私たちは、大きく見える問題でも、力を合わせれば、すぐに解決できることを学びます」と田中会長エレクト。「また、自分と違った境遇の人々と知り合うことで、人はみな同じであると理解します。（中略）何かを達成しようとするなら、対立より協力を選ぶのが得策であること、そして、ほかの人を尊重することを、ロータリーを通じて学ぶのです」



カルヤン・バネルジーRI会長と田中作次RI会長エレクト
閉会本会議にて

また、第4回本会議では、ノーマン・ロータリー・クラブ（米国オクラホマ州）に所属するロン・バートン氏が、2013-14年度RI会長として正式に選出されました。受諾スピーチで、バートン氏は次のように語りました。「私は、ロータリアンであることを心の底から誇りに感じています。私にとって、ロータリーは単なる奉仕団体ではなく、特別な存在なのです。」さらに、「ロータリーの最盛期はこれからやって来る」と述べ、それを実現するための手段がRI戦略計画であることを強調しました。「戦略計画は、ロータリーの目標と優先項目が何であるかを再認識させるものです。私たちの目標の本質は、ロータリー創設時と変わっていないのです」



第4回本会議で紹介された
ロン・バートン2013-14
年度RI会長とジェッタ夫人

平和を実現するために

東ティモールのジョゼ・ラモス・ホルタ大統領は、自国で平和をもたらすまでの厳しい現状について語りました。道のりは険しくとも、適切な人材がいれば平和は実現可能であると訴えます。「平和とはプロセスです。時に長く、また長すぎるプロセスでもあります。政治的なプロセスである場合もあります。しかし、（平和を実現するには）人々を個人として、コミュニティとして考えること、苦難や怒りを持ちながらも、希望や心のある人間としてみるのが大切です」

本会議の始めには、バネルジー会長がチェンジメーカー賞と会長賞の受賞クラブと地区を表彰しました。チェンジメーカー賞は、ロータリーの奉仕部門における活動を通じて2011-12年度に非常に大きな影響をもたらしたクラブを表彰するものです。一方、会長賞は、会員増強とロータリー財団において大きな成果を残した地区とクラブを表彰するものです。

第4回本会議中、国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は、ロータリーが奉仕の第二世紀にも引き続き発展していくための、事務局の5つの優先事項（ポリオの撲滅、戦略計画と未来の夢計画の実行、ロータリアンによる奉仕活動の成果を具体的に記録する方法の開発、会員増強、人道的援助・開発の分野におけるロータリーの地位確立）を説明しました。

次週例会 7月 2日 通常例会「クラブ・フォーラム」

次々週例会 7月 9日 通常例会「公式訪問事前訪問」 第4分区ガバナー補佐
杉山 太三郎様

※7/9 例会は通常例会場が使用できませんので 三条ロイヤルホテル6Fに変更になります



表紙について

田中悌司君

[1935（昭和10）年6月21日生]

○ 6月21日・この日何の日？

- ・1877年のこの日、横須賀造船所で国産軍艦第1号「清輝」が竣工
- ・1934年のこの日、東京地下鉄道・銀座～新橋（現在の東京地下鉄銀座線）が延伸開業

○ 6月21日・この日誕生は？

- ジャン＝ポール・サルトル（仏；哲学者、文学者 1905年）
- フランサワーズ・サガン（仏；小説家「悲しみよ今日は」1935年）

三条南ロータリークラブ週報

2012. 6.18

No.2041 No.41